

がんに関する情報や治療中の相談はどこでできますか？

がん診療支援センター師長 吉田 こずえ



Q.1 がん診療支援センターの役割を教えてください

がん診療支援センターは、「がん相談支援センター」「看護相談外来」「緩和ケアチーム」を包括し、がんの診断前から治療中のさまざまな支援を行っています。

六甲アイランド甲南病院、関西労災病院、神戸市看護大学での勤務を経て、平成23(2011)年から当院で勤務。がんセンター内のがん診療支援センターの師長を務める。

Q.2 がん相談支援センターとは

全国のがん診療連携拠点病院などに設置されている相談窓口です。当院では、平成30(2018)年にがんセンターを開設し、令和2(2020)年に地域がん診療拠点病院に指定されました。国立がん研究センターが主催する相談員研修を修了した看護師と医療ソーシャルワーカーが相談に応じています。がんと診断された本人だけでなく、家族や地域の医療者など、がんに関する情報や相談を求めている人ならどなたでも、無料、匿名で利用できます。また、当院に通院していない人も利用できます。

Q.3 どんな相談ができますか

がんやその治療のことはもちろん、治療後の生活、仕事、お金、学校、人との関わり方など、どんなことでも相談できます。「何を相談したらよいか分からない」という人の相談にも応じています。不安で考えがまとまらない、どう話せばよいか分からないということも、話すことで考えを整理できます。悩みが分かると、解決につなが

る情報をお伝えしたり、調整することができます。

また、患者さん同士で話し合う方がよいと判断した場合は、「がんサロン」を案内しています。お金や仕事の相談は月に2回専門家を招いて相談に対応できるようにしています。生活環境や社会資源の調整が必要な場合は医療ソーシャルワーカーが対応します。診察のサポートが必要な時には、「看護相談外来」で看護師が診察のサポートを行います。

Q.4 看護相談外来とは

医師が病状を説明する際に同席し、説明の補足や不安なことを聞いて治療選択のサポートをします。診察以外にも、気がかりなことや疑問に応えます。がん看護専門看護師、がん化学療法看護認定看護師、がん放射線療法看護認定看護師、乳がん看護認定看護師、緩和ケア認定看護師が対応します。

Q.5 がん相談支援センターの利用方法を教えてください

まずは電話で「がん相談をお願いします」と気軽にご相談ください。直接来院されても構いませんが、事前に電話で予約をしておくスムーズです。

がん相談支援センター

(☎) 87・1161、平日9時～16時